

2010年4月30日

Vプロジェクト報告書

訪問OV：坂下 靖子さん（3 - 1 バングラデシュ 家畜飼育）

<経歴>

子どもの頃から動物が大好きで、九州東海大学畜産学科へ進学。卒業後、青年海外協力隊でバングラデシュへ。地域青年への鶏の飼育指導を目的に1991年から2年間赴任。帰国後、教員を目指し、理科の教員免許資格を取得し、教員採用試験を受験するが、縁があり滋賀県国際協会に職を得る。現在、楽農舎なごみの里観光農園を旦那さんと営む傍らで、淡海ネットワークセンター（財団法人淡海文化振興財団）に勤め、農業そして国際協力に関わり続ける。

<青年海外協力隊に参加したきっかけ>

子どもの頃からの動物好きが高じて畜産学科へ進学。その後、高校教員を目指し、広い視野を求めて大学卒業と同時に青年海外協力隊に参加。

<バングラデシュでの協力隊活動>

2ヶ月間の補完研修を経て、1991年から2年間バングラデシュに赴任。青年トレーニングセンターで鶏の飼育指導を担当。現地での畜産指導は大学で勉強してきた日本の集約的な畜産とは異なり一からの勉強となる毎日であった。活動当初は、新しい授業や実習内容を提案すると、その当方で10年間続いたトレーニングセンターのベテランの先生方からの反発があったり、意思の疎通に苦労した。

（活動内容一例）

- ・ 経営や記録に関する授業が少なかったため、近くのNGO（非政府組織）で、マイクロクレジットのビジネス指導をする人に学校で教えてもらえるように依頼し、授業を実施。
- ・ 放課後などを使い自ら授業を行う。
- ・ 日本についての授業では、生徒の世界観を知るために、世界地図を描いてもらうなどして、青年たちに世界の見え方や世界とのつながりを伝えた。
- ・ 赴任2年目、県内に住む卒業生100人にアンケートを実施。22人の返答を得て、バイクを使って回答者を訪ね、ヒアリングを実施。先生へ卒業生の様子や課題を伝え、先生と卒業生をより深く繋げるよう関わる。
- ・ 配属先である青年トレーニングセンター以外では、働く子どもたちと交流し、貧しいと言われる国の人々がより身近に感じる事ができたそう。

さまざまな活動をされている坂下さんですが、どれも一筋縄ではいかないものばかりでした。公用語であるベンガル語のテストの答えは、崩して書かれているため読めなかったり、卒業生を巡回する際には道路地図がなく、敬虔なイスラム教の国であるため女性一人でのバイクによる卒業生訪問は危険だと反対されたり、既婚男性（先生）との卒業生訪問を依頼しても断られたりした。また社会人経験がなかったこともあり手探りの2年間だったと坂下さんは言う。

< 協力隊経験で得たもの >

- ・ 開発途上国と先進国を観る視点
- ・ 男女問わず親友を得たこと
- ・ バングラデシュに家族が出来たこと などなど。

< 帰国後 >

理科の教員資格取得、高校で講師をしながら教員採用試験を受験、JICA 滋賀県国際協力推進委員などを経て、現在は楽農舎なごみの里観光農園を旦那さんと営む傍らで、淡海ネットワークセンター（財団法人淡海文化振興財団）に勤め、農業にそして国際協力に関わり続ける。また、NPO法人バングラデシュ視覚障害者支援協会ショブノ理事。バングラデシュにも関わり続けている。

< 今後の道 >

世界を知って日本で活躍する。それを考えることができる農業であるために、旦那さんと2人で循環農園を続けることや国際協力を持ち続けること。

< 坂下OGを訪問した感想 >

佐藤 綾子（2004～2006年 タイに障害児教育として養護で協力隊へ参加）

「現職参加のため帰国後すぐに職場復帰し、協力隊経験を全く還元出来ずに仕事に追われる日々を過ごしていました。しかし、坂下さんを訪問させていただき、地域の中での啓蒙活動やワークショップの開催を通じて国際理解を広げていく活動に関心が芽生えてきました。帰国後2年ほど過ぎていますが、これから自分にできる活動を見つけていきたいと思えます。」

樋口 良子（2007～2009年 トンガ王国に看護師として協力隊に参加）

「帰国後半年が過ぎようやく日本の生活に慣れてはきましたが、協力隊経験をどのように日本で生かすことが出来るのかまだまだ模索中でした。しかし、協力隊経験を生かし、国際協力に関わり続ける坂下さんの姿を身近に拝見することで国際協力続ける方法を教えてもらえた気がします。私に出来る国際協力を、そして一生トンガに関わる事が出来る国際協力を目指し日々精進したいと思います。」

< 参考資料 >

- ・ 地域の「もったいない」を安心・安全な食材に循環型農業を实践する楽農舎なごみの里観光農園

URL：<http://homepage2.nifty.com/rakuno-shya/>

- ・ 淡海ネットワークセンター「財団法人淡海文化振興財団」

URL：<http://www.ohmi-net.com/>

- ・ バングラディッシュ視覚障害者支援協会ショブノ

URL：<http://www6.ocn.ne.jp/~shopno/>